

### 1. 歩道改良実施計画に基づく事業

歩道改良実施計画(令和3年度改訂版)に基づき、計画延長23km のうち約19km を実施し、進捗率は約82%となります。

【令和4年度(2022年度)整備完了箇所】

阪急西側南線(4-1工区)

工事前



工事後



【交差点部の縁石、点字ブロックの改良】

庄内南1号線(2工区)

工事前



工事後



【歩道端部の縁石を改良し、点字ブロックを設置】

庄本神崎川線

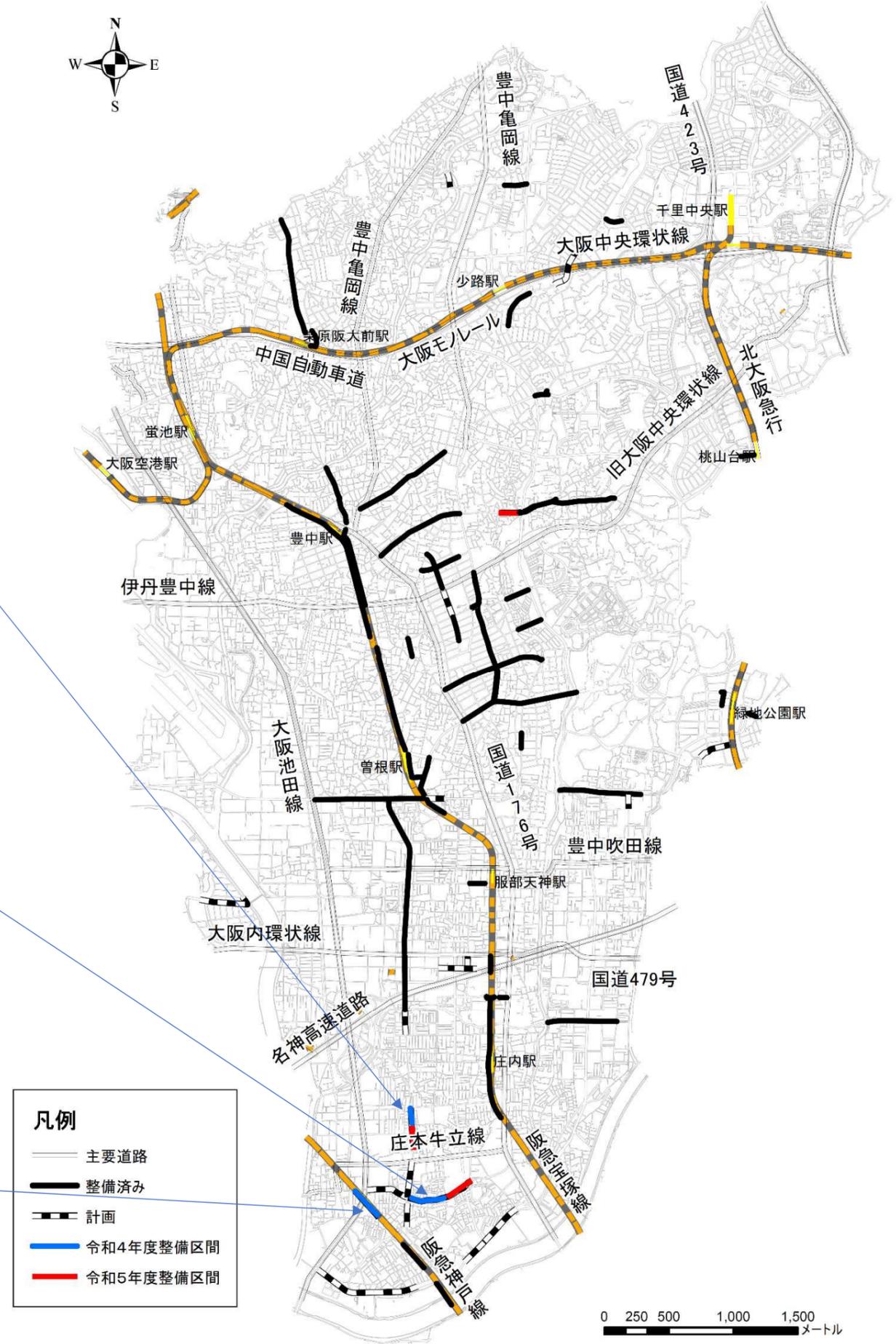
工事前



工事後



【私道部につき車両乗り入れ部の形状に改良】



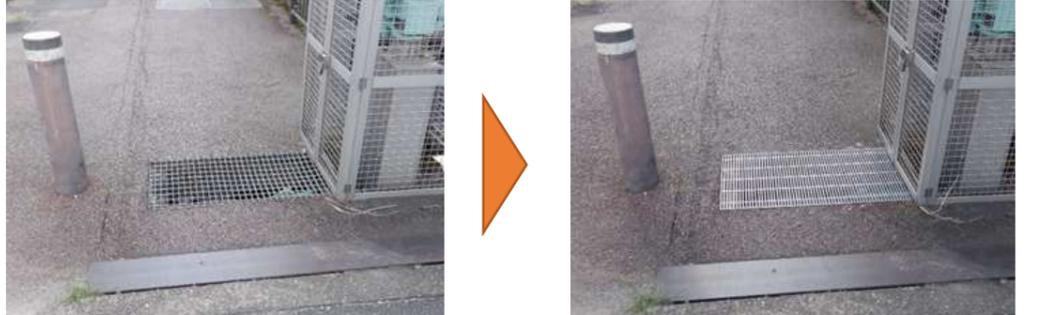


## 2. 要望等に基づくバリアフリー整備

計画・事業に基づく工事および、日ごろ、市民の皆様からいただくバリアフリー要望を基に、道路の修繕工事を行っています。

### 【令和4年度(2022年度)整備完了箇所】

原田伊丹線



【柵蓋並目を細目に交換】

千里園熊野田線

工事前



工事後



【車止めに反射テープを設置】

### 【令和5年度(2023年度)整備予定箇所】

神崎刀根山線

【現況】



【縁石・点字ブロックの補修、歩道勾配の改善】



### 3. 踏切道手前部への点字ブロック設置について

奈良県大和郡山市の踏切道内で全盲の女性が電車にはねられ亡くなられた事故を受け、国土交通省は「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」を改正し、踏切道での視覚障害のある人の誘導に関する記載を追加しました。それを受け、本市では、視覚障害のある人が踏切の位置を把握できるよう、遮断機の手前に点字ブロックを設置しました。

令和4年度（2022年度）は、車両通行止め又は歩行空間が確保できる踏切道9箇所を整備しました。

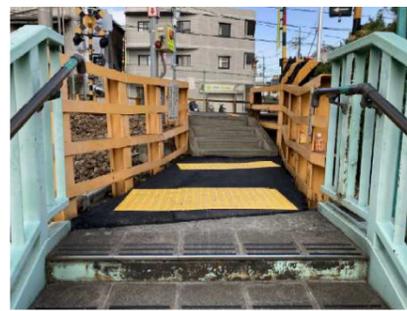
【①蛸池上り入駅】



【②蛸池下り入駅】



【③蛸池曲線東】



【④北ノ口】



【⑤穂積第2】



【⑥穂積第3】



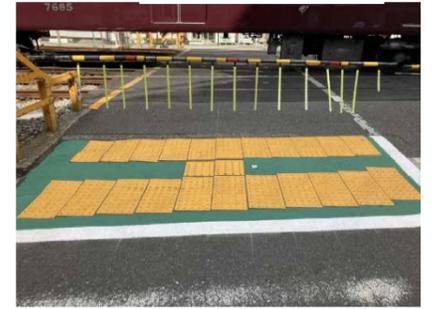
【⑦穂積第6】



【⑧三田場】



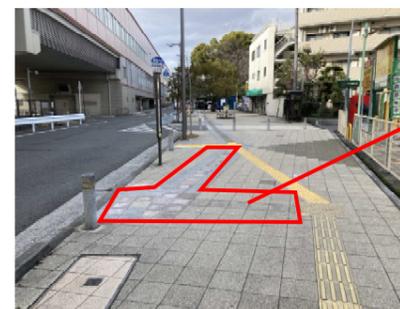
【⑨三屋】



### 4. バス停における点字ブロック設置位置の改修

バス停の乗り口・降り口両方に点字ブロックが設置されているバス停については、停車するバスの車種によっては、正しく乗り口まで誘導できていない場合があったため、令和4年度（2022年度）は、2箇所のバス停について、点字ブロックを乗り口1箇所への設置に変更しました。

阪急岡町駅(南行き)



阪急曽根駅(南行き)

